

冬に読みたい絵本特集

「ほつこり」と暖かい、かわいい絵本。大人も楽しめますよ。



「かまくらレストラン」
真珠 まさこ／やく・え

ここはおばあさんのかまくらレストラン。雪の降る、冬の間だけ開いています。おばあさんのおしるこを食べると、心も体もほっかほかになります。詩情豊かな文章と、きれいな色彩の絵で表現された物語絵本。

真珠まりこさんは、神戸生まれ。大阪とニューヨークのデザイン学校で絵本制作を学ぶ。「もったいないばあさん」シリーズでけんぶち絵本の里大賞およびびばからす賞を受賞。ほかの作品に「おべんとうバス」など。



「ペネロペ」
ゆきあそびをすのぶ
アン・グットマン／ぶん
ゲオルグ・ハレンスレーベン／え
ひがし かずこ／やく

わたしペネロペ。今日はお山でゆきあそび。ゆきだるまをつったり、ゆきがっせんをしたりするよ。そりすべりをしていたら、そりから落ちちゃって…。さあ、本を開いて。ペネロペが待っているよ。

アン・グットマンさんは、1970年フランス生まれ。絵本作家。絵本に「リサとガスパール」シリーズなど。

ゲオルグ・ハレンスレーベンさんは、1958年ドイツ生まれ。画家。絵本に「リサとガスパール」シリーズ、「森のかわいいつどぎモヌキ」など。



「はつこり」
(落語絵本)
川端 誠／著

とうちゃん、ほくもつれてっ…。お父さんは金坊を連れて初天神へ行くはめになってしまいました。更に何もねだらない約束だったのに、大きな凧を買うはめに。でも、凧あげに夢中になったのはお父さんでした。落語の絵本化。

川端誠さんは、1952年新潟県生まれ。「鳥の島」で第5回絵本にっぽん賞受賞。他に「十二支の年越」「わたしのまっかなバスケット」「おどるサボテン」など多数の作品がある。

1月の催しもの

とき	催しもの
8・15・22 29日(月)・午前11時～	あかちゃん絵本 よみきかせ会
毎週木曜日・午前10時～ 午後0時30分	あかちゃんクラブ ラッコルーム
6・20・ 27日(土)・午前11時～	「おはなし」と 「あそび」の広場
13日(土)・午後2時～	
5日(金)・午前11時～ 午後3時～	冬休みおたのしみ会
14日(日)・午前11時～ 午後2時～	子どもビデオ劇場
21日(日)・午前11時～ 午後3時～	子ども科学教室
28日(日)・午前11時～ 午後3時～	子ども工作教室 「節分のお面をつくらう！」

その他の絵本

- ◆「雪渡り」 宮沢 賢治／文 佐藤 国男／画
 - ◆「おふろやさんのまねきねこ」とよた かずひこ／さく・え
 - ◆「十二支のはじまり」 いもと ようこ／文・絵
 - ◆「フワフワさんはけいとやさん」 樋勝 朋巳／文・絵
 - ◆「ふゆやさいのふゆやすみ」 林 木林／作 柿田 ゆかり／絵
 - ◆「ゆきがふるよ、ムーミントロール」 トーベ・ヤンソン／原作・絵 ラルス・ヤンソン／原作・絵 当麻 ゆか／訳
 - ◆「てぶくろ」(ウクライナ民話) エウゲーニー・M・ラチョフ／え うちだ りさこ／やく
 - ◆「雪の女王」(大人向け絵本) ハンス・クリスチャン・アンデルセン／作 サンナ・アンヌッカ／絵 小宮 由／訳
- ◆展示会「扶桑町近郊の鳥 写真展」1/6(土)～1/21(日)

俳句

「初御空」

ふそう俳句会

日の出づる国に生まれて初御空

千田 一到

雪の夜は早よ寝よ寝よとひとりごと

佐橋 美智

嬉嬉として鸚哥飛び交ふ大旦

吉野 童子

川柳

扶桑川柳クラブ

御みくじに新玉ギヤルは小躍りす

石田遊彦加

なぐり画き子ののびやかな絵に浸り

山田津多恵

介護するされる人なお思いやり

小室美美子

短歌

「戌年健やかに」

ふそう短歌会

戌年の健やかなれと詣でいる

神在さむを安寧として

小野寺結美代

娘から七草粥の隠し味

問はれて嬉し「母の味」とぞ

赤尾 洋子

木會川の青しずもりて流れ行き

絶ゆることなく去年より今年

北村 久子

詩吟

「雪梅」

方岳

梅有り雪無ければ精神ならず

雪有り詩無ければ人を俗了す

薄暮詩成つて天又雪ふる

梅と併せ作す十分の春

「意」梅には雪があつて靈妙な味が表現され、雪には詩がほしい。暮れがた詩ができあがった。これで三拍子揃つて十分な春を楽しもう。

正風流二代目家元 山内 正風

正風流二代目家元 山内 正風